

決算跨ぎお勧め度（★5段階） 過去5年の同じ四半期の決算翌日の値動き、業績修正のクセ、前回決算以降の株価、バリュエーション、業界・関連銘柄の5項目から判定。★3が中立。

今回の分布 ★4：5銘柄（アドバンテスト、日立、東エレデバ、シンプレクス、日清製粉G）／★3：2銘柄（NEC、さくらネット）／★2：3銘柄（ソシオネクスト、トクヤマ、ルネサス）。各社の詳細は2ページ目以降のレポートを参照。

選定銘柄	発表・決算	決算跨ぎ評価	評価のポイント	連動銘柄	連動理由
6857 アドバンテスト 半導体・AI	10/28 15:30 2Q決算 時価総額 24.8兆	★★★★★ 4/5	直近2年は2Q決算で上方修正し翌日+6.4%・+22.1%。2Q以降の想定150円に対し足元157円台で円安が追い風。PBR23倍と期待は高い。	8035 東エレク 6146 ディスコ 6871 マイクロニク	半導体装置大手。2Q決算は10/30 15:30 AI半導体向け装置。10/22に2Q決算済み 検査用プローブカード。3Q決算は11/12 15:30
6501 日立 インフラ・AI	10/28 15:30 2Q決算 時価総額 25.5兆	★★★★★ 4/5	2Q・3Q決算で上方修正するのが近年の通例。通期コンセンサスは会社予想を5.1%上回る。送電網・データセンター需要が追い風。	6503 三菱電 6504 富士電機 6702 富士通	総合電機。2Q決算は10/30 15:30 電力・データセンター設備。翌日10/29 15:30に2Q決算 ITサービス大手。翌日10/29 15:00に2Q決算
2760 東エレデバ 半導体商社	10/28 15:30 2Q決算 時価総額 1,432億	★★★★★ 4/5	1Qで上期を56%上方修正済みで、1Q時点で上期予想の61%に到達。上期・通期ともコンセンサスが会社予想を上回る。翌日の値幅は平均±7.9%。	8035 東エレク 2737 トーメンデバ 3132 マクニカHD	親会社。2Q決算は10/30 15:30 半導体商社。同じ10/28の13:00に2Q決算 半導体商社。2Q決算は11/2 15:00
4373 シンプレクス IT・金融DX	10/28 15:30 2Q決算 時価総額 2,974億	★★★★★ 4/5	2Q決算の翌日は5年で上4・下1。前期は毎四半期上方修正。コンセンサスとの差は小さく、1Qの増益率鈍化は注意点。	4307 NRI 4722 フューチャー 3626 TIS	金融ITの大手。翌日10/29 15:30に2Q決算 ITコンサル。同じ10/28の16:00に3Q決算 Sler大手。2Q決算は11/4 15:30
2002 日清製粉G 食品	10/28 15:30 2Q決算 時価総額 5,805億	★★★★★ 4/5	1Qで上期予想の54%に到達し上振れ着地の公算。PER14倍・利回り3%台、信用倍率0.9倍で売り残が多い。翌日の値幅は平均±3.3%。	2001 ニッポン 2003 日東富士 2897 日清食HD	製粉の同業。2Q決算は11/6 16:00 製粉の同業。2Q決算は11/2 小麦粉を使う加工食品。2Q決算は11/11 13:00
6701 NEC AI・IT	10/28 15:30 2Q決算 時価総額 7.3兆	★★★★★ 3/5	利益予想を開示しておらず修正の判断材料が少ない。2Q決算の翌日は上2・下3、平均±4.4%。株価は高値圏で信用倍率9倍台。	6702 富士通 4307 NRI 3626 TIS	ITサービスの同業。翌日10/29 15:00に2Q決算 国内IT大手。翌日10/29 15:30に2Q決算 Sler大手。2Q決算は11/4 15:30
3778 さくらネット AI・クラウド	10/28 12:00 2Q決算 時価総額 1,243億	★★★★★ 3/5	上期は4倍に上方修正済み、通期予想は下期ほぼゼロの計画で上振れ余地。株価は高値から31%下落。PER79倍と割高。	9984 ソフトバンク 3774 IIJ 9432 NTT	AIインフラ投資の中心。2Q決算は11/10 15:30 国内クラウド・ネット大手。2Q決算は11/6 12:00 データセンター大手。2Q決算は11/4 13:00
6526 ソシオネクスト 半導体	10/28 15:00 2Q決算 時価総額 3,411億	★★★★★ 2/5	2Q決算の翌日は上場後3年すべて下落（平均-18.1%）。1Qは赤字で、過去2年は2Q・3Qで下方修正。コンセンサスは会社予想より30%上。	6723 ルネサス 6857 アドテスト 4062 イビデン	半導体設計・製造。翌日10/29 9:00に3Q決算 AI半導体の検査。同じ10/28の15:30に2Q決算 AI半導体のパッケージ基板。翌日10/29に2Q決算
4043 トクヤマ 半導体材料	10/29 9:00 2Q決算 時価総額 2,765億	★★★★★ 2/5	2Q決算の日は5年で上1・下4。2Qは据置・3Qで下方修正のパターン。PER10倍台・PBR1倍割れと割安だが信用倍率77倍で上値が重い。	4063 信越化 3436 SUMCO 4183 三井化学	半導体材料の大手。10/27に2Q決算済み、3Qの日程は未発表 シリコンウエハー。3Q決算は11/11 15:30 総合化学。2Q決算は11/11 13:00
6723 ルネサス 半導体	10/29 9:00 3Q決算 時価総額 5.4兆	★★★★★ 2/5	3Q決算の日は5年すべて下落（平均-2.9%）。通期予想は非開示で4Q見通しが焦点。株価は8月の高値から26%下落。	6902 デンソー 6963 ローム 6526 ソシオネクスト	車載部品の大手顧客。同じ10/29の11:00に2Q決算 車載半導体の同業。2Q決算は11/5 15:30 半導体設計。前日10/28 15:00に2Q決算

出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト、株探、株予報Pro、Yahoo!ファイナンス、各社開示。評価は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

株式投資は自己責任でお願いします。最終的な投資判断はご自身で行ってください。

決算跨ぎお勤め度
★★★★★
4/5
理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日は過去5年で上3・下2、幅幅は平均±7.9%と大きい。上方修正した2024年は+6.4%、2025年は+22.1%と大きく上昇した一方、下方修正の2023年は-5.9%だった。

通期修正の可能性

1Q税引前は2,341億円で通期予想8,910億円の26.3%（前年26.8%）。ただし1Qには金融収益約447億円が含まれる。通期コンセンサス9,063億円は会社予想を1.7%上回る程度。直近2年は2Q決算で毎回上方修正しており、今回も上方修正が基本線。

前回決算以降の値動き

1Q決算で通期を上方修正し、7/29の25,200円から10/6に41,850円まで上昇。その後AI関連株安で10/26に31,070円まで調整し、10/27は33,860円（1Q発表日比+34%、高値比-19%）。

バリュエーション

PER・PBRとも自社の過去と比べても高く、期待はすでに大きい。想定為替1ドル150円（2Q以降）に対し足元は157円台（10/27）で約8円の円安。感応度の開示がないため試算はしないが、為替は上振れ要因。

業界・関連銘柄

AI向け半導体のテスト需要は会社の4月時点の想定を大きく上回る見通し。ディスコは10/22の上期決算で経常44%増。東エレクトロニクスは10/30、マイクロニクスは11/12に決算。

株価
33,860.0円

PER（予）
37.0倍

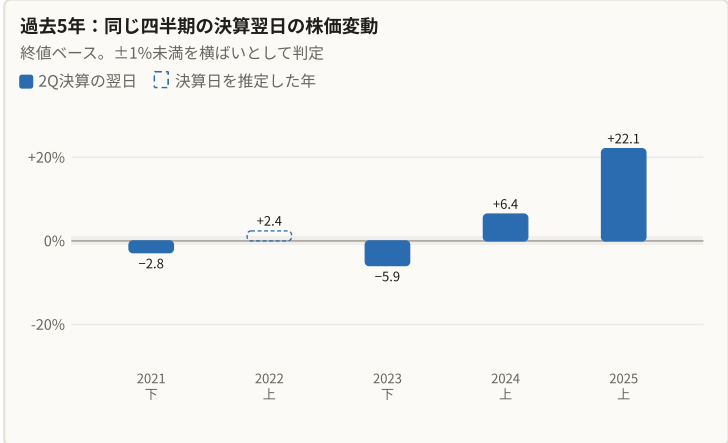
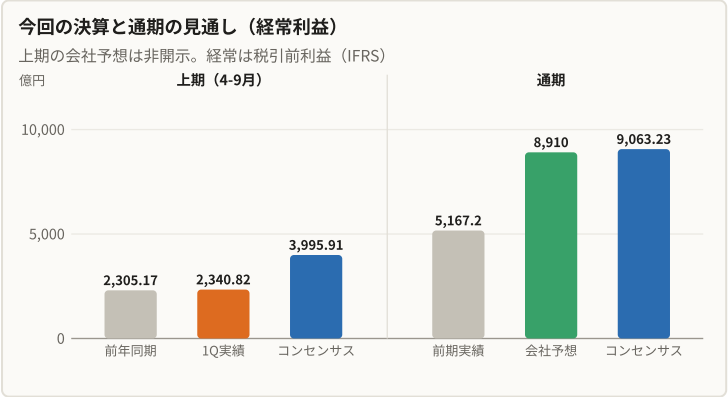
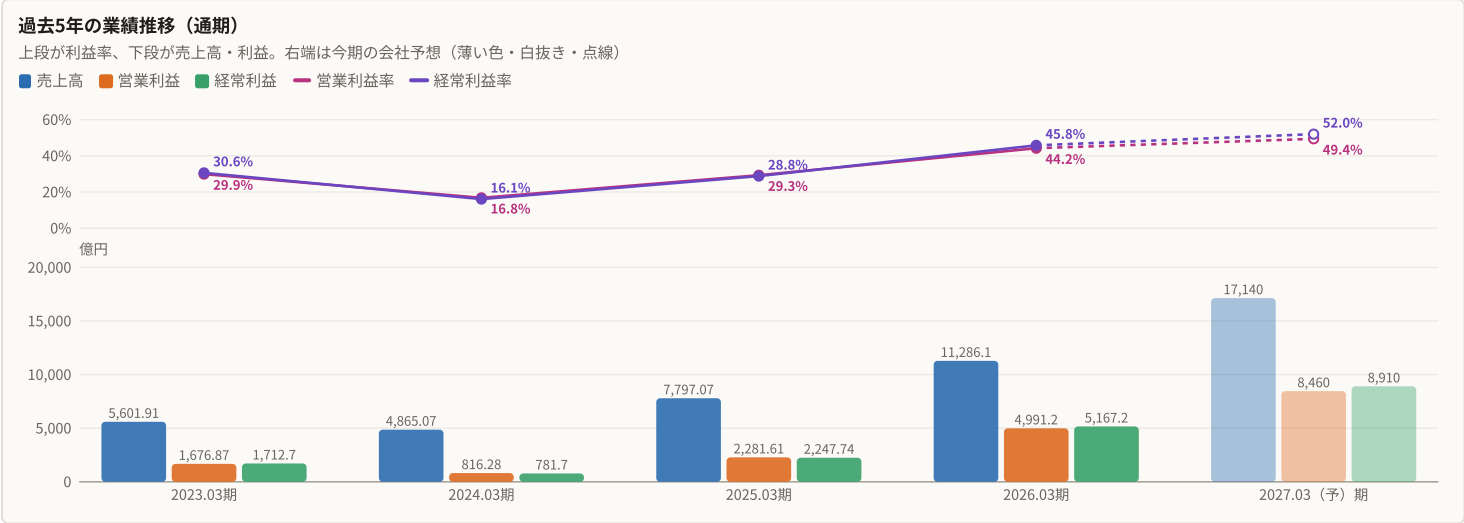
PBR
23.45倍

PSR（予）
14.46倍

配当利回り（予）
— %

信用倍率
2.49倍

想定為替レート
150円/ドル（1Q短信・2Q以降）



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

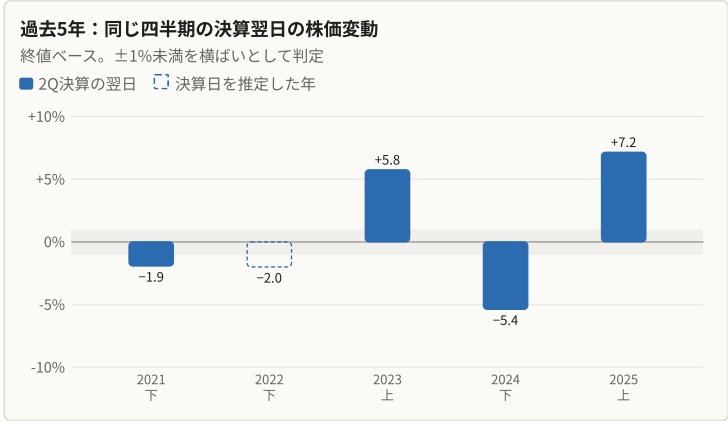
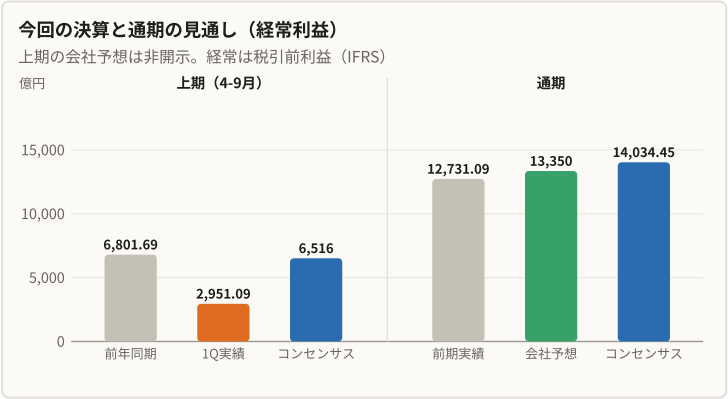
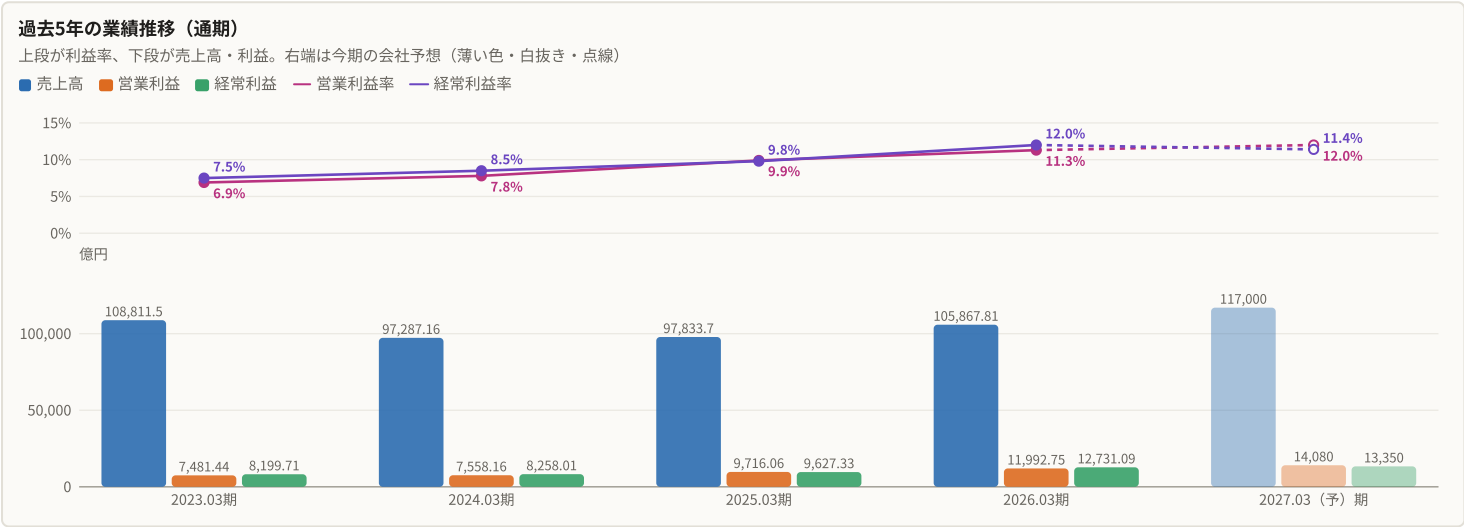
★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上2・下3、幅幅は平均±4.4%。上方修正した2025年は+7.2%だったが、7-9月期が減益だった2024年は-5.4%と、内容次第で振れが大きい。
通期修正の可能性	1Q税引前は2,951億円で通期予想1兆3,350億円の22.1%（前年22.4%）。通期コンセンサス1兆4,034億円は会社予想を5.1%上回る。2025・2026年3月期とも2Q・3Q決算で上方修正しており、今回も上方修正の余地がある。
前回決算以降の値動き	1Q決算で通期を上方修正し、7/29の4,957円から10/21に5,840円まで上昇。決算前は5,615円（1Q発表日比+13%、高値比-4%）。
バリュエーション	PERは成長株として高めの水準だが、信用倍率は極端ではない。想定為替1ドル160円（2Q以降）に対し足元は157円台（10/27）で約2円の円高。感応度の開示がないため試算はしないが、為替は小幅な逆風。
業界・関連銘柄	AIデータセンター向けの電力需要で送電機器（エナジー部門）が好調。富士電機・富士通は10/29、三菱電は10/30に決算。

株価 5,615.0円	PER（予） 27.7倍	PBR 3.80倍	PSR（予） 2.18倍	配当利回り（予） —%	信用倍率 7.16倍	想定為替レート 160円/ドル（1Q資料・2Q以降）
----------------	-----------------	--------------	-----------------	----------------	---------------	-------------------------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勤め度

★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日は過去5年で上2・下2・横ばい1、値幅は平均±7.9%と大きい。2024年（減益着地）は-8.0%、下方修正の2025年は+0.2%だった。

通期修正の可能性

1Q決算で上期経常を63.9億円へ56%上方修正済み。1Q経常39.1億円で上期予想の61.2%に到達しており、7-9月期が24.8億円あれば届く。上期コンセンサス71億円は11%上、通期コンセンサス142億円も会社予想を4.4%上回り、上期の上振れ着地と通期の再度の上方修正が期待できる。

前回決算以降の値動き

1Q決算の7/29は3,470円。上方修正を受けて上昇し、10/14に5,170円。決算前は4,570円（1Q発表日比+32%、高値比-12%）。

バリュエーション

PER14倍台、配当利回り2%台後半と過熱感はない。信用倍率は8倍台。決算短信に想定為替レートの記載はない。

業界・関連銘柄

半導体・電子部品の商社で、AIサーバー向けの需要が追い風。親会社の東エレクトロニクスは10/30、同業のトーメンデバは同じ10/28の13:00、マクニカHDは11/2に決算。

株価

4,570.0円

PER（予）

14.3倍

PBR

2.52倍

PSR（予）

0.60倍

配当利回り（予）

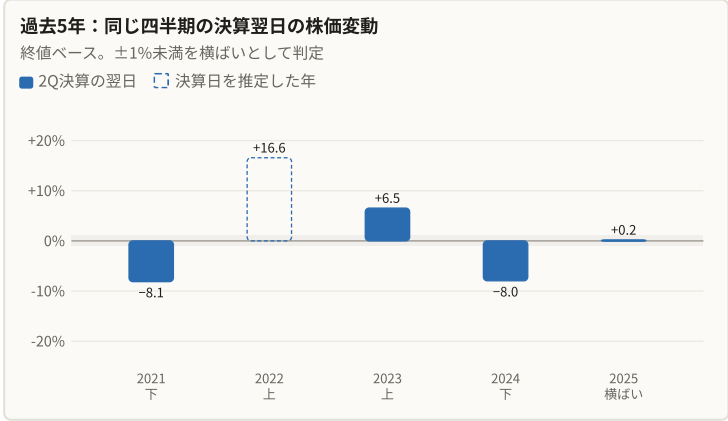
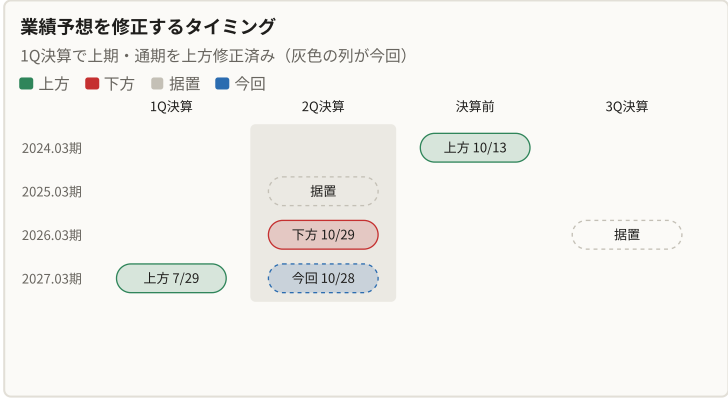
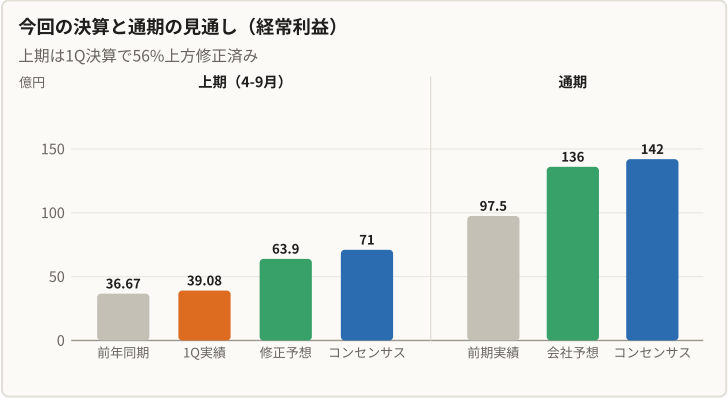
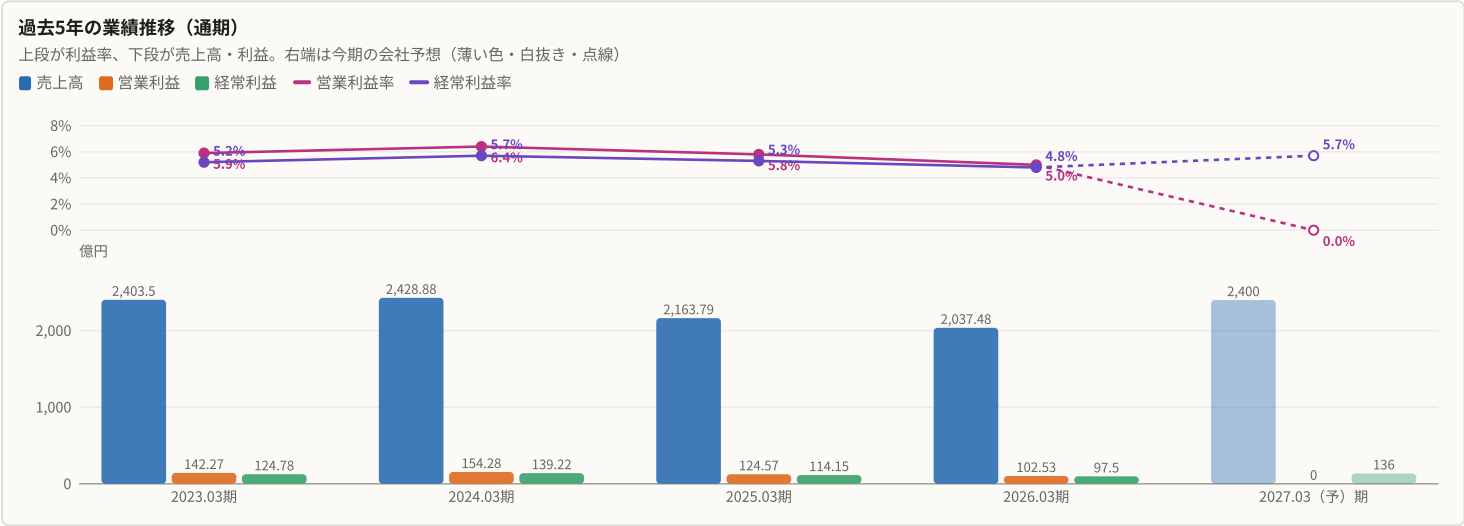
2.82%

信用倍率

8.26倍

想定為替レート

—



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勤め度

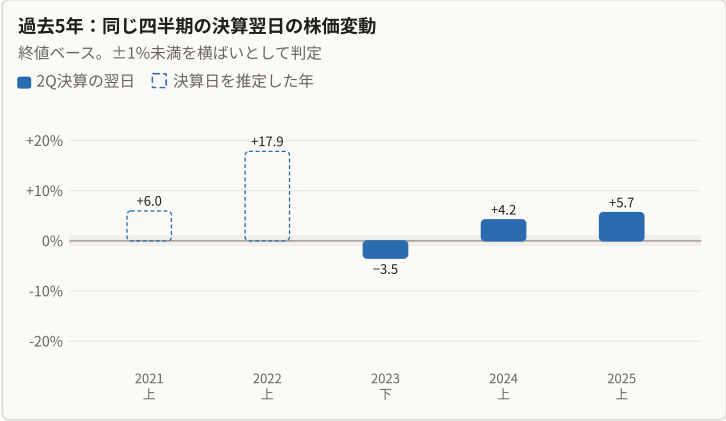
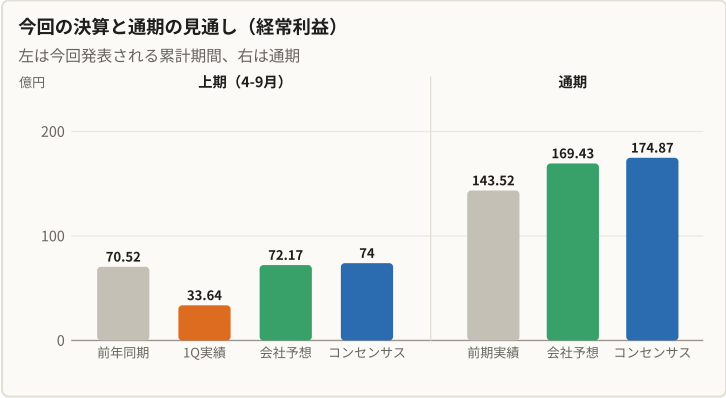
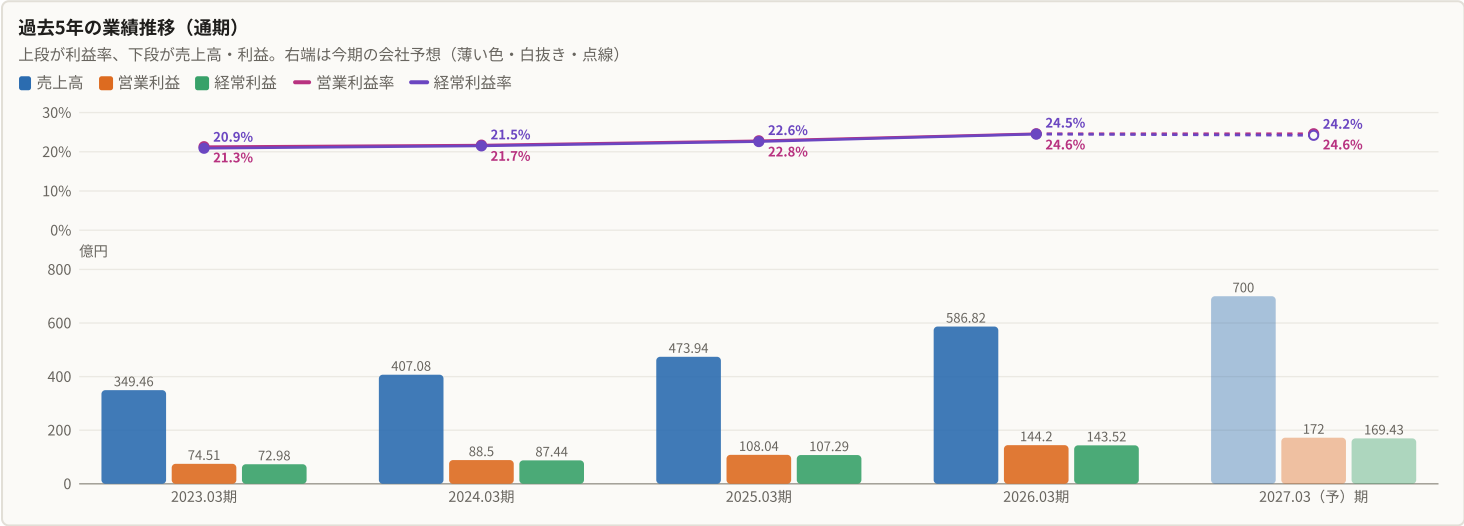
★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上4・下1、値幅は平均±7.4%。上期が下振れた2024年も+4.2%、上方修正した2025年は+5.7%と、上がりやすい傾向。
通期修正の可能性	1Q経常33.6億円で上期予想72.2億円の46.6%（前年45.1%）。上期コンセンサス74億円は2.5%上、通期コンセンサス174.9億円も3.2%上と、会社予想との差は小さい。前期は1Q〜3Q決算で毎回上方修正したが、今期は1Qで据置。1Qの最終増益率が4%と鈍化した点は注意。
前回決算以降の値動き	1Q決算の7/27は1,146円。8月上旬に1,069円まで下げた後は上昇し、10/22に1,282円。決算前は1,250円（1Q発表日比+9%）。
バリュエーション	PERは20倍台前半で、2割前後の増益が続く成長率に見合った水準。信用倍率は2倍台で需給は軽い。国内中心で想定為替レートの開示はない。
業界・関連銘柄	金融機関向けのシステム開発・コンサルが中心。NRIは10/29、フューチャーは同日10/28の16:00、TISIは11/4に決算。

株価 1,250.0円	PER（予） 22.6倍	PBR 5.64倍	PSR（予） 4.25倍	配当利回り（予） 1.92%	信用倍率 2.34倍	想定為替レート —
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	---------------	--------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日は過去5年で上1・下2・横ばい2、値幅は平均±3.3%と小さめ。上期が計画を大きく上回った2023年だけ+13.5%と急伸した。

通期修正の可能性

1Q経常125億円で上期予想230億円の54.4%（前年52.2%）。上期は上振れ着地の公算が大きい。上期コンセンサスは会社予想と同じ230億円、通期コンセンサス496.7億円は1.4%上にとどまり、通期は据置が基本線。前期は2Q決算で下方修正した。

前回決算以降の値動き

1Q決算後に下げ、8/5に1,920円。その後は戻し、10/26に2,098.5円。決算前は2,069円（1Q発表日比-2%）。

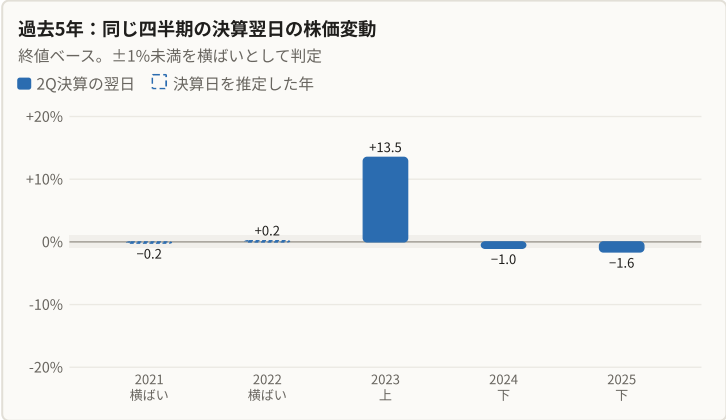
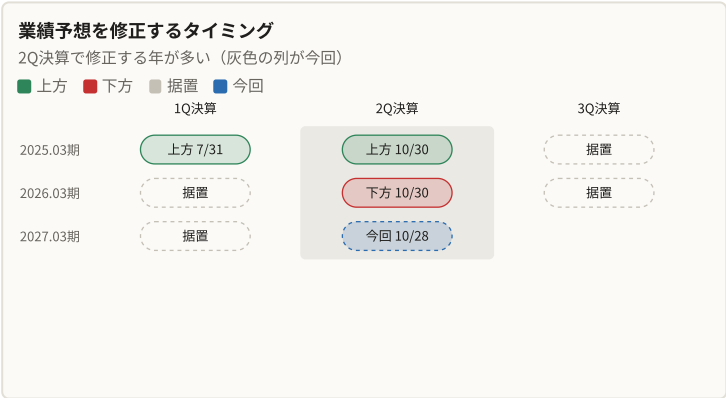
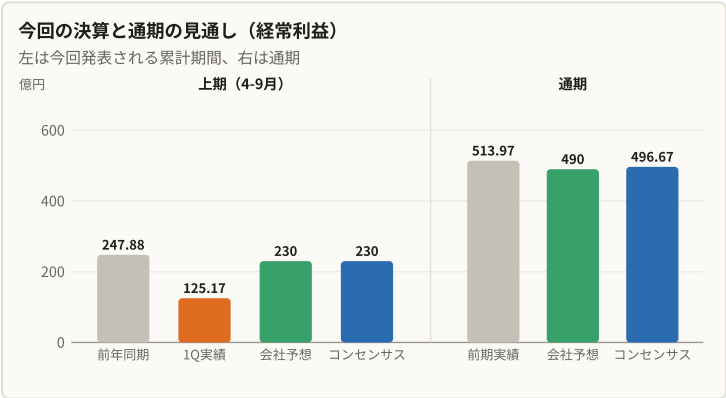
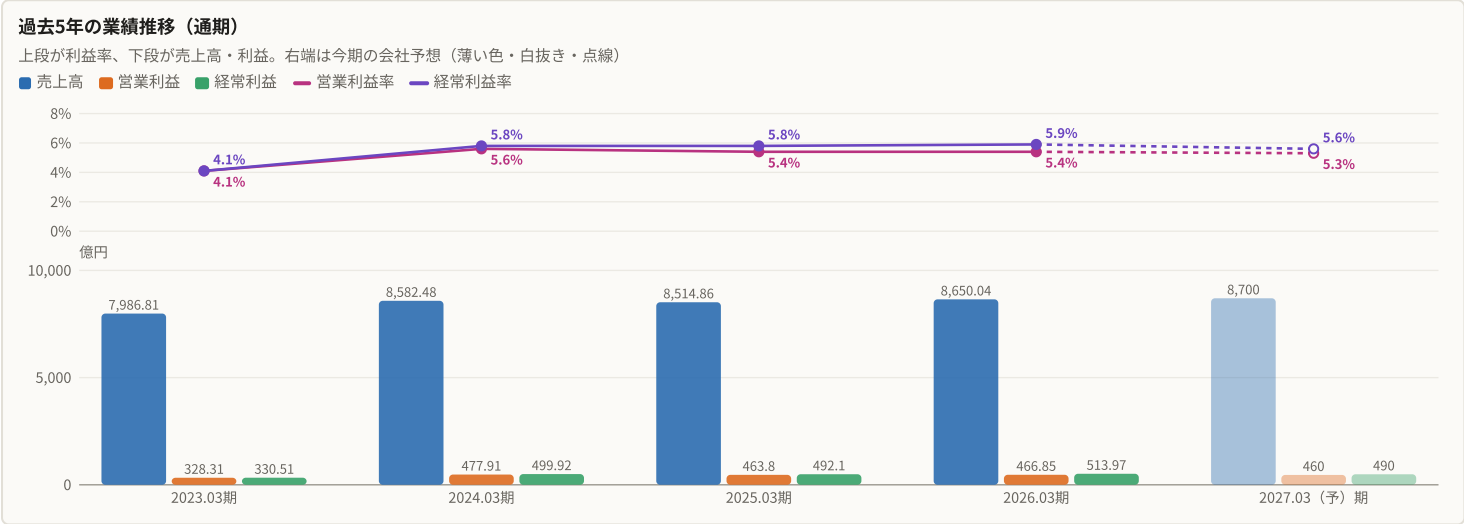
バリュエーション

PER14倍台・配当利回り3%台と割安感がある。信用倍率は0.9倍と売り残が買い残を上回り、好決算なら踏み上げの可能性。国内中心で想定為替レートの開示はない。

業界・関連銘柄

製粉・加工食品・中食の大手。製粉同業のニッポンは11/6、日東富士製粉は11/2、日清食HDは11/11に決算。

株価 2,069.0円	PER（予） 14.1倍	PBR 1.12倍	PSR（予） 0.67倍	配当利回り（予） 3.14%	信用倍率 0.90倍	想定為替レート —
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	---------------	--------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

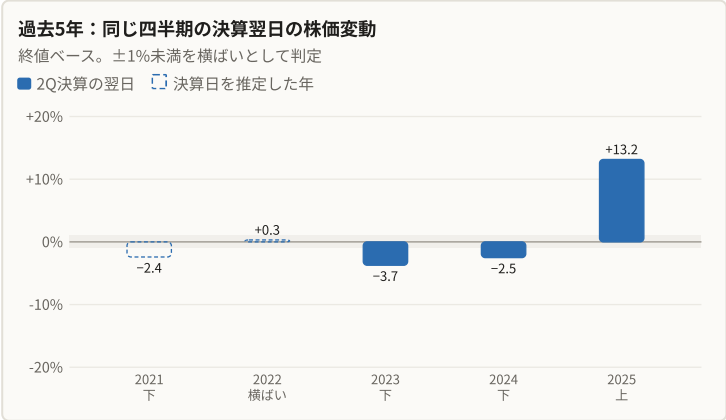
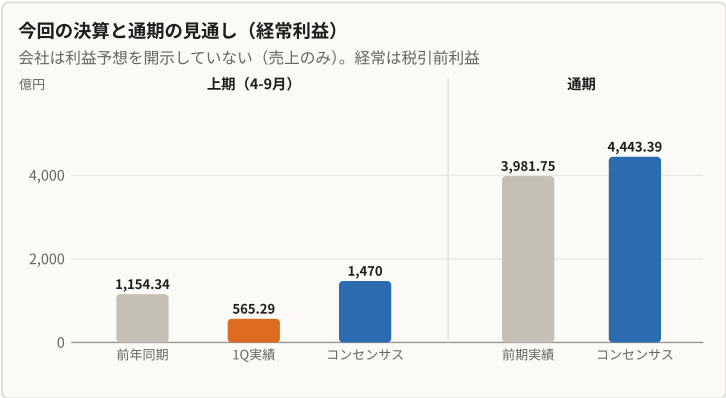
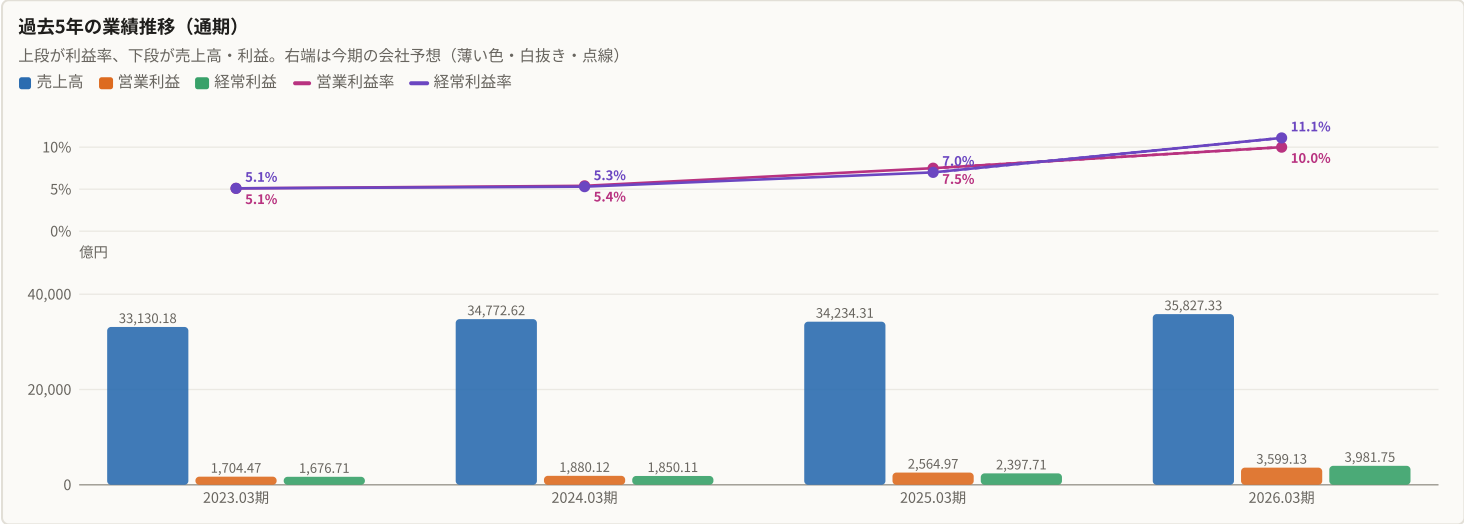
★★★★☆

3 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上2・下3、値幅は平均±4.4%。上期が大幅増益だった2025年は+13.2%と急伸した一方、2023・2024年は下落した。
通期修正の可能性	会社は利益予想を出さず、売上予想（3兆5,400億円）だけを開示。1Q税引前は565億円（前年同期321億円）と大幅増益で、上期コンセンサス1,470億円には7-9月期で905億円が必要。通期コンセンサスは4,443億円。
前回決算以降の値動き	7/29の4,613円から上昇し、10/22に5,553円。決算前は5,381円（1Q発表日比+17%）で高値圏にある。
バリュエーション	会社が利益予想を出していないためPERは表示なし。信用倍率は9倍台と買い残がやや多く、上値では売りが出やすい。想定為替レートの開示はない。
業界・関連銘柄	国内のDX・防衛関連の需要は堅調。富士通・NRIは10/29、TISは11/4に決算。

株価 5,381.0円	PER（予） — 倍	PBR 3.19 倍	PSR（予） 2.07 倍	配当利回り（予） 0.74 %	信用倍率 9.22 倍	想定為替レート —
----------------	---------------	---------------	------------------	--------------------	----------------	--------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

3 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の反応は過去5年で上1・下3・横ばい1、値幅は平均±4.3%。上期が上振れ着地した2024年は+16.2%と急伸、赤字着地の2025年は-2.3%。今回は12:00発表のため当日の値動きで決まる。

通期修正の可能性

1Q決算で上期経常を22億円へ4倍に上方修正。1Q経常12.6億円で上期予想の57.2%に到達。通期予想23億円は上期22億円とほぼ同じで、下期はほぼゼロの計画。通期コンセンサス28.3億円は23%上で、上期の上振れ着地や通期の上方修正の余地がある。

前回決算以降の値動き

1Q決算後に上昇し、8/18に4,300円。その後は下落が続き10/23に2,845円。決算前は2,967円（1Q発表日比-4%、高値比-31%）と期待はかなり剥落した。

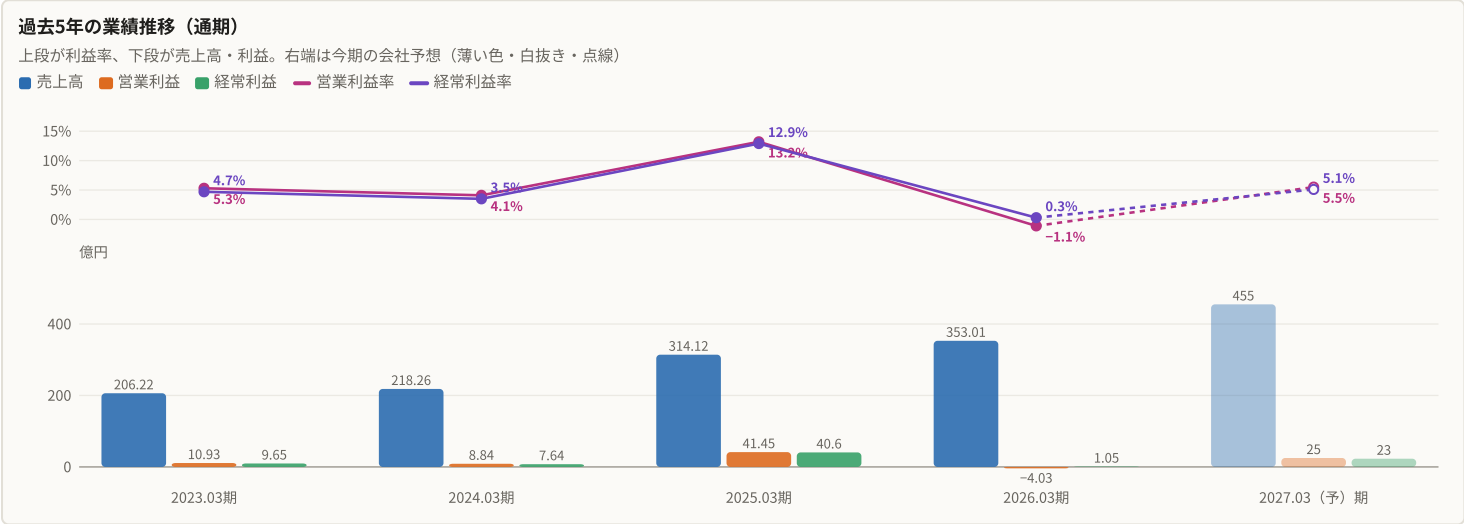
バリュエーション

PERは79倍と利益水準に比べて高い。信用倍率は4倍台で極端ではない。国内中心の事業で、想定為替レートの開示はない。

業界・関連銘柄

生成AI向けGPUクラウドとガバメントクラウドが成長の柱。ソフトバンクGは11/10、IIJは11/6、NTTは11/4に決算。

株価 2,967.0円	PER（予） 79.2倍	PBR 3.86倍	PSR（予） 2.73倍	配当利回り（予） 0.19%	信用倍率 4.44倍	想定為替レート —
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	---------------	--------------



決算跨ぎお勤め度

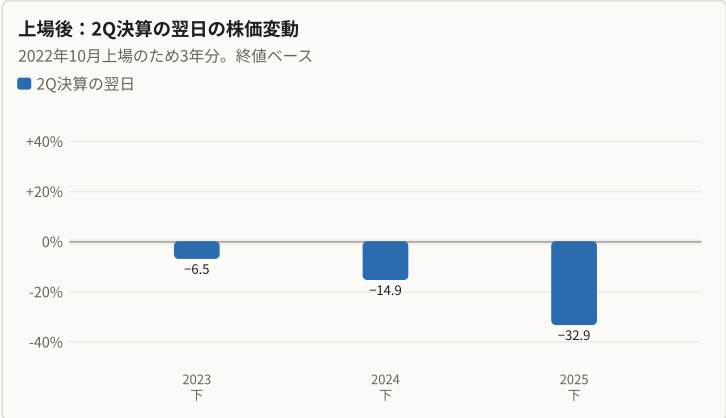
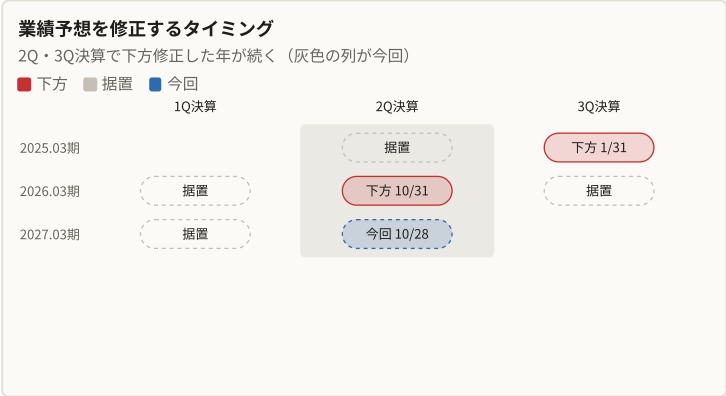
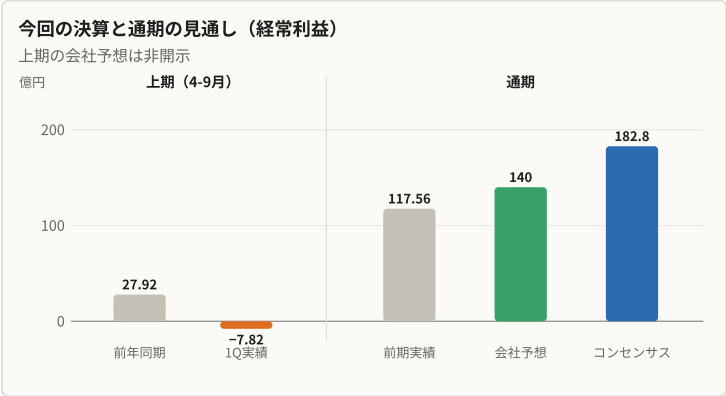
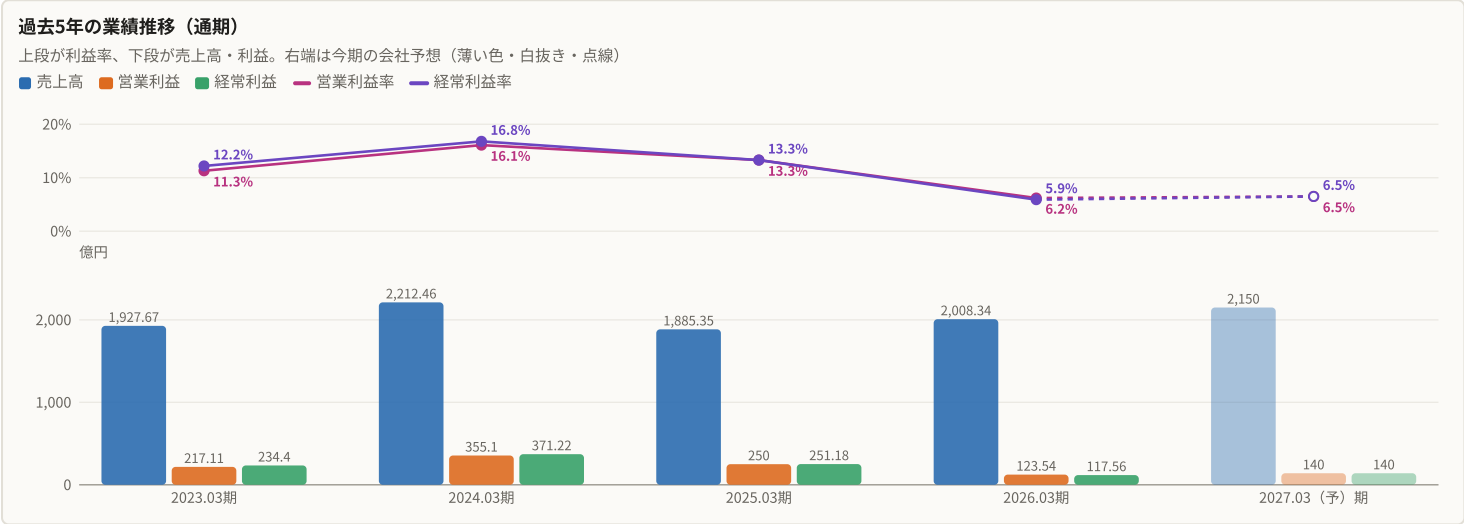
★★★★☆

2 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日は上場後の3年すべて下落、平均-18.1%（2023年-6.5%、2024年-14.9%、2025年-32.9%）。2025年は通期経常を36%下方修正した。
通期修正の可能性	1Qは経常-7.8億円の赤字。量産品の出荷が1Qから2Qにずれ込んだためと説明している。通期予想140億円に対し、通期コンセンサス182.8億円は30%上。過去2年は2Q・3Q決算で下方修正しており、据置でも上期の数字次第で売られやすい。
前回決算以降の値動き	1Q決算後に下げ、9/24に2,300円まで戻したが、10/23に1,755.5円まで下落。決算前は1,894.5円（1Q発表日比-6%）。
バリュエーション	PERは33倍台と、減益が続いた利益水準に比べ高め。信用倍率は7倍台で極端ではない。想定為替レートの開示はない。
業界・関連銘柄	AI向けカスタムSoCの期待は大きいのが、北米データセンター向けの新規量産は下期以降。同日10/28にアドバンテスト、10/29にルネサスが決算。

株価 1,894.5円	PER（予） 33.2倍	PBR 2.59倍	PSR（予） 1.59倍	配当利回り（予） 2.64%	信用倍率 7.52倍	想定為替レート —
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	---------------	--------------



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勤め度
★★★★★
2/5
理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の日（9:00発表のため当日）は過去5年で上1・下4、値幅は平均±3.2%。上期が増益で着地した2024年も-3.7%だった。

通期修正の可能性

1Q経常は67億円で通期予想340億円の19.7%（前年19.5%）。通期コンセンサス397億円は会社予想を17%上回り、予想は保守的に見える。ただ過去2年は2Q決算で据置、3Q決算で下方修正するパターンで、今回も据置が基本線。

前回決算以降の値動き

1Q決算の7/29に-9.3%と急落し3,911円。その後は3,800〜4,200円台で推移し、決算前は3,836円（1Q発表日比-2%）。

バリュエーション

PER・PBRは割安な水準。ただ信用倍率は77倍と買い残が積み上がり、上値は重い。想定為替1ドル160円（通期）に対し足元は157円台（10/27）で約2円の円高。感応度の開示がないため試算はしない。

業界・関連銘柄

AI向け半導体の需要で電子先端材料は増収増益見込み。ナフサ価格（2Q以降は8万6,000円/kℓ想定）も焦点。信越化学は10/27に決算済み、SUMCOは11/11に決算。

株価

3,836.0円

PER（予）

10.6倍

PBR

0.96倍

PSR（予）

0.71倍

配当利回り（予）

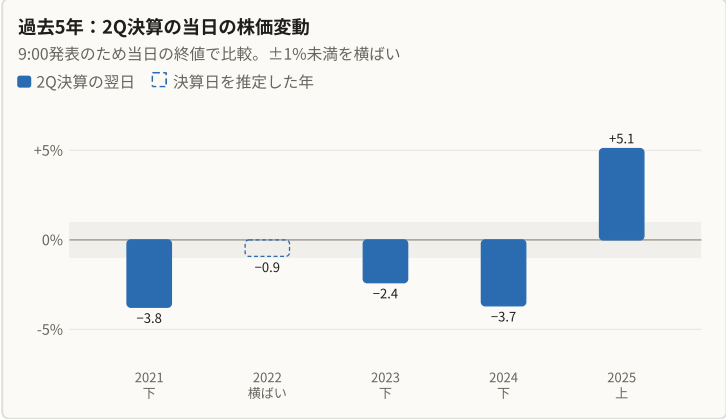
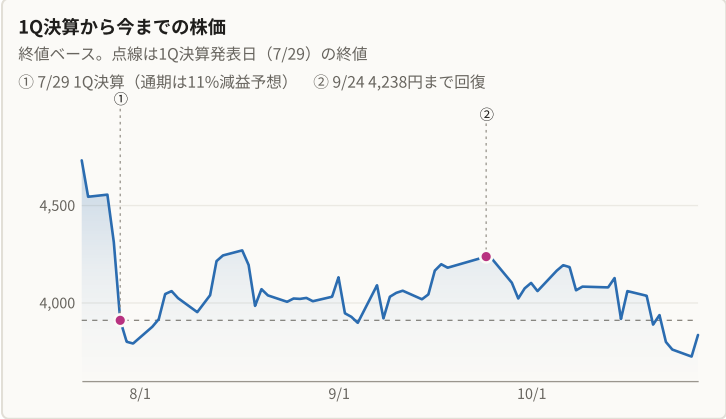
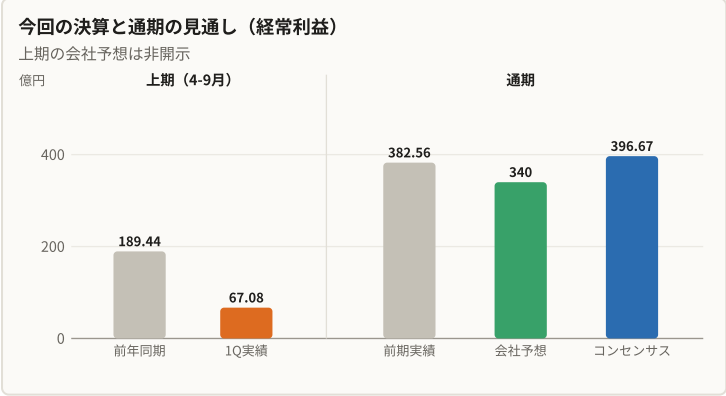
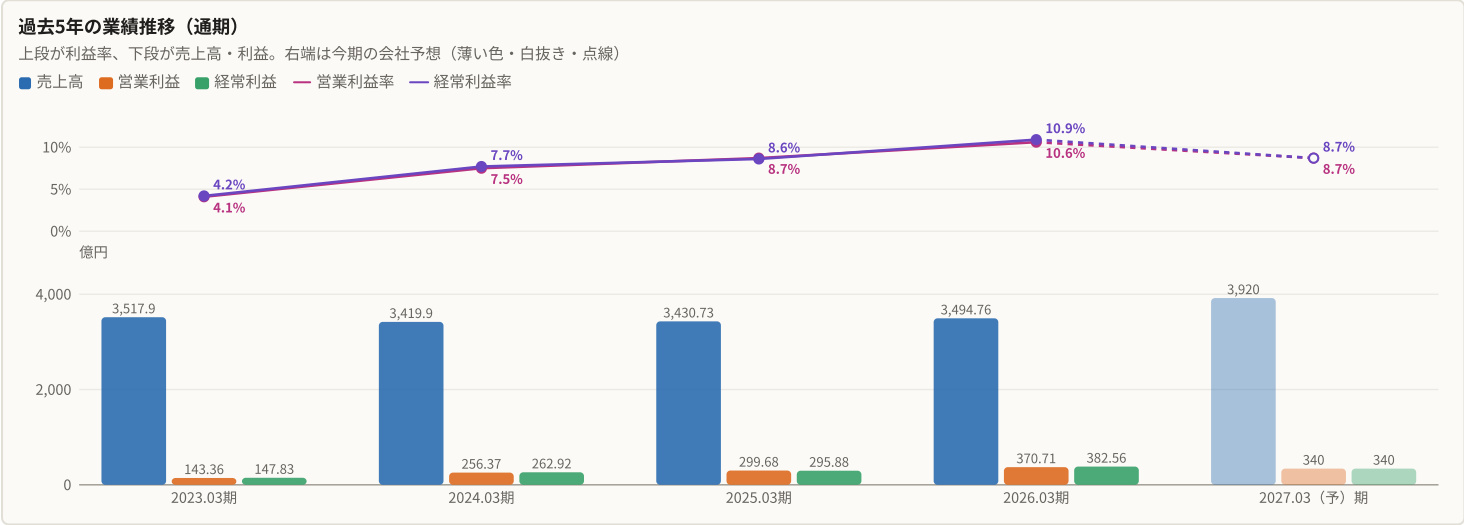
3.44%

信用倍率

77.22倍

想定為替レート

160円/ドル（1Q資料・通期）



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勤め度
★★★★☆
2 / 5
理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

3Q決算の日（9:00発表のため当日）は過去5年すべて下落、平均-2.9%。7-9月期が84%増益だった2025年も-4.0%と、好内容でも売られている。

通期修正の可能性

通期予想は出さず四半期ごとに見通しを公表する方式。上期の税引前は2,548億円と黒字浮上。前期はWolfspeed社への預託金の評価損で赤字だった。今回は4Q（10-12月）見通しの中身が焦点。

前回決算以降の値動き

2Q決算後の8/3に3,905円まで上昇したが、その後は下落が続き10/26に2,783.5円。決算前は2,884.5円（2Q発表日比-16%、高値比-26%）。

バリュエーション

PBRIは1倍台後半。3Q見通しの想定為替1ドル158円に対し足元は157円台（10/27）でほぼ同水準。同社の感応度（1円で四半期の営業利益9億円）からも為替の影響は小さい。

業界・関連銘柄

車載・産業向けの半導体は在庫調整からの回復途上。同じ10/29にデンソー（11:00）、ソシオネクストは前日10/28、ロームは11/5に決算。

株価
2,884.5円

PER（予）
一倍

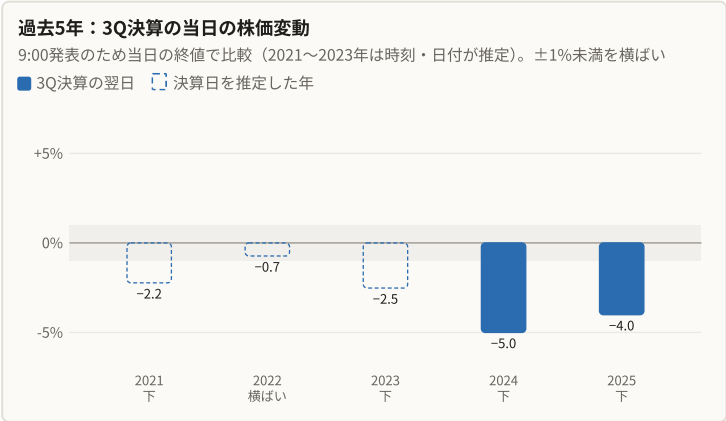
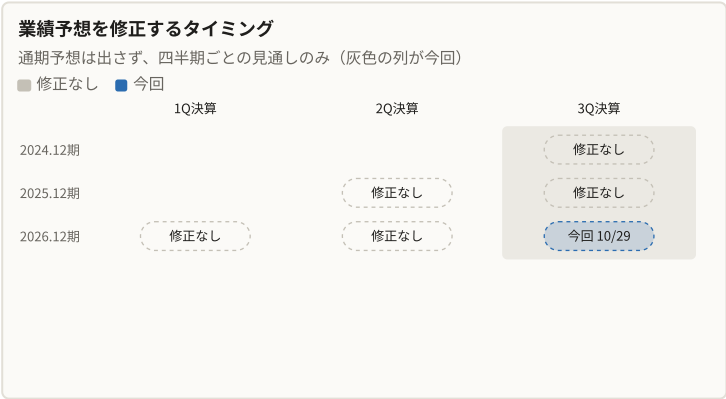
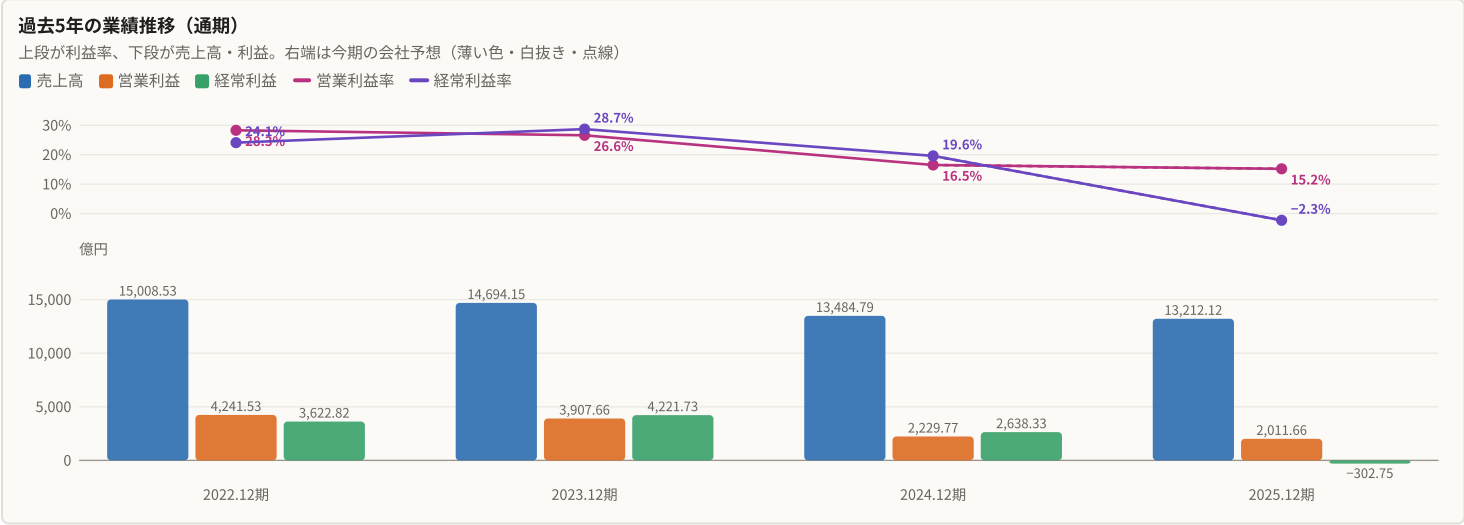
PBR
1.85倍

PSR（予）
一倍

配当利回り（予）
— %

信用倍率
5.77倍

想定為替レート
158円/ドル（2Q資料・3Q見通し）



出典：マネックス証券 銘柄スカウターライト（業績・コンセンサス・PER水準）、株探（株価指標・ニュース）、株予報Pro（業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。